



♀トリプルま●こに挿れ放題!♂

我が家で4PIECE!

~俺のち●ぽが大好きな巨乳クラスメイトと生ハメ中出し~

成人向けCG集
基本CG 13枚 本編280枚



幸村桜 (こうむら さくら)

159cm

93/58/91 (Hカップ)

壮太のクラスメイトで、幼馴染♡

小さい頃から主人公と一緒にいて、
世話を焼いています。

昔から主人公のことが好きで、
今まで想いを伝えられなかった分、
告白後は溜め込んでいた想いが大爆発♡
たくさん好きといながらおち●ち●を
柔らかいおっぱいや、おま●こで包み込みます♡

三人の中で、一番おっぱいが柔らかいです♡



天海美桔 (あまみ みき)

166cm

95/55/93 (Iカップ)

壮太のクラスメイトで、
中学の頃からの友達♡

同級生とは思えない大人っぽさ、
そして色気があります。

普段から積極的な彼女は
エッチをする時にも積極的♡
楽しそうに主人公のおち●ち●を
手コキや騎乗位で射精させちゃいます♡

三人の中で、一番おっぱいが大きいです♡

上坂柚羽 (うえさか ゆずは)

155cm

88/55/87 (Gカップ)

壮太のクラスメイトで、
今の学校で出会った友達♡

口は少し悪いものの、根は優しい女の子。

素直になれず主人公のことを
なかなか好きと言えませんが、
おま●こは正直者♡
嬉しそうにおち●ち●を
根元から先っぽまでしっかり啜えこみます♡

三人の中で、一番おっぱいが感じやすいです♡

放課後の教室。

そこには自分の他に
三人のクラスメイトがいた。

ハニー
どうしようね……

やんやん
全然決まらないわねー

もうっ
明日までに
決めないといけないのに！

彼女たちは俺と同じ
文化祭の実行委員。

今日はクラスの文化祭の企画を
決めるために集まっている。

これまで何度か話し合っているが、
なかなか決まらず企画の提出期限が
明日に迫っていた。

決まらないなあ…

ほあ



クラスのみんなは
変なものじゃなければ

実行委員で決めていいって
言ってたけど…

難しいねそうた 壮太くん

こうむらみくり
幸村桜
俺の家の隣に住む昔から一緒にいる
幼馴染のクラスメイト。

家事全般が得意で、
俺の生活を支えてくれている。

というのも、父親が本社に異動となり、
母親もそれについて行ってしまった。
そのため現在俺は一人暮らしをしている。

家事が不得意な俺は
桜に世話になりっぱなしだ。

全然決まらないし…

もう壮太が決めてよー

あまみ みき
天海美桔
中学の時から付き合ってる
気兼ねなく接することができる
クラスメイト。



モデル並みに容姿が優れてるので
まなみ
周囲から羨望の眼差しをよく向けられる。

ただ、俺のことを頻繁に
からかってくるのが玉に瑕だ。

壮太に決めさせたら
変な企画になりそう…

しっかり話し合って
決めるわよ！

うえさか ゆずは
上坂 柚羽

この学校に進学して知り合った
少し回の悪いクラスメイト。



気が強く、出会った時は面を食らったが、
同じ教室で過ごすにつれて
根は優しいことに気付いた。

少し回は悪いが、
今の発言も俺だけに負担をかけないよう、
全員で決めようと思つてのことだろう。

でも！
話し合うにしても
もう下校時間だよ

ファミレスとかで
話し合いの続きする？

うっ
ちよつと今月はピンチで…
お金がかかるのはちよつと…

あー！
それならさー



壮太の家で
話し合いの続きをしない？

そ、壮太の家で？

キキ

壮太は今
一人暮らしでしょ？

家族とかに
気を遣わなくて済むしさ

壮太の家…

ビキ
ビキ

えー

柚羽は嫌なの？
せっかく壮太の家に行く
チャンスなのに

チャ、チャンスってなによ！

別に行きたいわけじゃないし…

でも話し合いはしないと
いけないわよね…

それじゃあ決まり！

というわけで
壮太よろしくねー

やんやん

勝手に決めるなよ
まあいいけど…

柚羽ちゃんは壮太くんの家に来るのは初めてだけど…

美桔ちゃんも久し振りだよな？



壮太が一人暮らしを
始めてからは行ってないわね

桜の壮太との二人きりの
時間を邪魔したくなくてさー

ニヤ

み、美桔ちゃんっ！

あせ

おいおい…

あまり桜をからかうなよ

ほら行くぞ

それから学校から我が家へと移動して話し合いの続きが行われた。

だが、何度も話し合っていて決まらなかつたものが
そう簡単に決まるはずもなく…

お化け屋敷なんて
いいんじゃない？

嫌よ！
お化け屋敷なんて！

えー
お化け屋敷盛り上がるじゃん
袖羽、もしかして怖いのか？

べべべ、別に
怖くないわよ！

た、ただ、その…
壮太が怖がると思って！

…俺は別に怖くないけど

まあ…

人を選ぶようなものは
やめたほうがいいんじゃないか？

そっだね

人を選ばないものだ…

喫茶店とかどうかな？

うーん…
喫茶店は他のクラスと
被りそうじゃない？



はっ!!
お化けが給仕する
喫茶店にすれば……!

お化けは却下!

何か作って展示するのはどう?

それなら当日はあまり
手がかからないし……



The image depicts three anime-style schoolgirls standing in a room. The girl on the left has long dark hair in pigtails with red ribbons and green eyes, wearing a light grey cardigan over a white shirt and striped tie, and a dark blue pleated skirt. The girl in the middle has short dark hair and blue eyes, wearing a dark blue school uniform with white trim. The girl on the right has long brown hair and purple eyes, wearing a dark blue school uniform with white trim. They are all looking towards the viewer. The background shows a room with a wooden floor, a wall with a framed picture, and a doorway.

三人の意見が上手く噛み合わず
まだまだ話し合いは終わりそうになかった。

時間だけが過ぎてらるので
完全に日が沈んで夜になってしまふ。

あ、
もうこんな時間
そろそろ夕飯を作らないと…

壮太くん
食材、何が残ってたっけ？

え？
壮太って桜に
毎日作らせてるの？

良いご身分ね

グイトオ…

あはは…
袖羽ちゃん
わたしが好きでやってるんだよ

でも
まだ文化祭の企画が
決まってないよね

どうしよう…

それなんだけどさ…



壮太
今夜私たちを泊めてくれない？

! ?

! ?



いやいや
それはマズいでしょ!

そうだな…
さすがに泊まりはな…

えー
でも明日までに企画を
決めないといけないでしょ?

これで解散しちゃったら
いつ企画を決めるの?

それは…
そうだけどな…

桜はどう？

えっと…
わたしは…
壮太くんがいいならいいよ

昔はよくどっちかの家に
泊まってたし…

よっ！！
桜は泊まりに賛成ね！



ほらほら
桜と私は泊まっちゃうよ？

袖羽は一人
帰っちゃっていいのー？

?!
わ、わかったわよ！

企画のためだし
私も泊まるわ！



決まりね!

今日は泊まり込みで
企画を決めるわよ!

マジか...

こうして急遽
我が家でのお泊り会が決まったのだった。

美桔に押し切られて、
三人が泊まることになる
まずは腹ごしらえと夕飯作りが始まった。

俺は場所を提供しているので
料理は手伝わなくていいとのこと。

先に風呂に入ったらいいと美桔に促され、
お言葉に甘えて先に風呂に入らせて
もらうことにした。

ちかぽん

ふう…
まさか三人がうちに
泊まることになるなんてな…

クラスの男子には
絶対に言えないな…

嫉妬で何をされるか
わかったもんじゃない

ゴソ
ゴソ

身体を洗いながら、そんなことを愚痴る。

三人ともお世辞抜きで綺麗だから
男子からの人気は高いはずだ。

オレ...

寝る時は俺はリビングで寝るとして...

三人には俺の部屋のベッドと来客用の布団を使ってー

カ
チャ

おじやましまーす

は？



み、美桔!?

お前…どうして…

泊まらせもらうお礼にー

ギョッ

背中を流してあげようと思っ
ってねー

いっかっ

そんなことしなくて…っ!

いっか

だとしても
これはやり過ぎだろ……!

美桔の奴……
俺の反応を見て楽しんでるのか?

おにっ

なんか身体が強張ってる
みたいだけどもー?

んんん?
壮太どうしたの?

背中にかい感触が……っ!

そんなに緊張しないでよ

ほらっ

背中を洗ってあげるからさ

おっぱいにたっぷり
ボディソープをつけて...

ぱっ
ぱっ

ぱっ
ぱっ

おっぱい

ゴミゴミ...

うおっ

え
え
え



美桔は胸を上下に動かして、俺の背中を洗い始める。

おっぱいをスポンジの代わりにして…

まじっ

まじっ

んんん

美桔のおっぱいの大きさをなんてあまり気にしてなかったけど…

こんなことされると嫌でもデカいってわかるな…

壮太の背中って大きいねー

洗うの大変だよー

あは、

一生懸命胸で洗ってたら…

ぬいっ

たっ
たっ

ぬいっ

んん

乳首が硬くなつてきちゃった

美桔の言うように柔らかさの中に
ちよつぴり硬い感触があった。

美桔の乳首か…



乳首の感触に気付き、
美桔のおっぱいが
より生々しく背中を感じられた。

ヤバい…勃起しそうだ…

たっ
ぱい

たっ
ぱい

たっ
ぱい

ここは心を落ち着かせて…

それじゃあ
前も洗うねー

えっ！

たっ
ぱい

ふっふっ

ズル剥けおち●ち●だー

小さな頃に見た
弟のおち●ち●と全然違う

も

お、おいっ

そんなところ
触られたらっ!

ぬちゃ...

ぬちゃ...

ぬちゃ...

何？ 遠慮してるの？
気にしないでもいいよ

弟の小さな頃は
皮を被ったちっちゃな
可愛いおち●ち●を

優しく丁寧に
洗ってたんだから…

遠慮とかじゃなくてだな…うっ！

ぬちゃ…

ぬちゃ…

ぐんぐん

あつ
おつきくなつた…
気持ち良いの？

こ、こんなことされたら
勃つに決まってるだろ！

むんぽ

ぬちゃ…
ぬちゃ…

んぐ

ふっふっ…
息が荒いよー
そんなに気持ち良いんだー

そっしゅあ…
もっともっと
おち●ち●触ってあげるねー

うあ…くうっ

それから美桔は泡にまみれた手で俺のチ●ポを洗い始めた。

激しくチ●ポ全体をシゴクように洗われたと思えば…亀頭を両手で包み込んで泡を優しく塗り込むように洗われる。

ぬる

チ●ポ

チ●ポ

キルッ

むぎや

ヒクヒク

また、裏筋から鈴回へとチ●ポの表面をわずかに触れる程度に指でなぞられる。

はあはあ

自分でするのと…
全然違うっ

ふ、ふ、

壮太の顔…
すごく気持ち良さそう♪

はあ

トコ

トコ

トコ

トコ

ぬが

はあ

ぬが



はあ

イキたいの？
もうおち●ち●パンパンだもんね

美桔…もうっ

ぬすん

ビクビク震えちゃって
早く出したいって
言ってるみたいだし…

ぬすん

ぬすん

うらッ

わかった
イカせてあげるね

はあ

メルッ



ふわふわ

みるみる

ふわふわ

ふわふわ

ふわふわ

シャワー

シャワー

シャワー

うあ...

はあ

おはよう
おはよう

はあ

ブルブル

ぬるぬる

ぬるぬる



いっしょに洗おう！

んんん

あーん

あーん

んんん

ふふふ...

たくさん出したねー

私の手でされるの...
そんなに気持ち良かったんだ

でも

まだ出したりないの？

おち●ち●
大きいままじゃん

はあはあ

美桔...

ゴッ

ゴッ



初めて味わった快感のせいで
頭が上手く回らない。

ただ浴室へと近づく
二つの足音に気付いた。

バ
タ
バ
タ



が
チ
ヤ
ル

な、何してるの
壮太くん！ 美桔ちゃん！

あらあら

は、裸で…
抱きついて…!!

あらっ
バレちゃった



まははっ
ごめんね二人とも
抜け駆けしちやってー

四人で集まって
ちようど良い機会だと思ってさー

ちようど良い機会？

そうそう





いつまでも今の関係って
わけにはいかないじゃん？

？
どういふことだ…？

っ！

っ！

A woman with long brown hair and large breasts is standing in a bathroom. She is smiling and has her hand on her hip. The bathroom has light blue tiled walls and a white bathtub. There are shelves with bottles of soap and shampoo on the wall.

壮太は鈍いから
気付いてないと思うけどさ

私たちみんな
壮太のことが好きなんだよねー

は？

美桔の言葉が一瞬理解できず
自分の思考が停止する。

美桔ちゃん！

み、美桔ちゃん！

ちよ、ちよっと

美桔！

あんだ、何勝手なこと……！！

ごめんねー

でも私だけ告白したら
抜け駆けしたみたいじゃん？

だから全員一緒に想いを
カミングアウトした方が
いいかなーって



ほらほら

特に桜は小さい頃から
壮太のことが好きだったでしょ？

今、良い具合に
●ち●ガチガチだから

自分の口でしっかりと告白して
エッチしちゃいなよー

そ、そんなよ…
急にそんなこと言われても…



ガチガチのまま
放っておくのは可哀想だよー

桜が相手しないなら
私がエッチしちゃうよ？

壮太は今まで
エッチしたことないだろうし…

私が壮太の初めて
もらっちゃおうかなー

ま、待って！

…わかった
わたしが壮太くんと…する、ね



ア
ルッ

目の前で制服を脱ぎだす桜を
俺はぼんやりと見ていた。

衝撃的なことが立て続けに起きたせいで、
どうしたらいいのかわからなくなる。

美桔に手コキをされ…
三人が俺のことを好き…

はまはま

壮太くん…

昔と全然違うね

小さい頃一緒に
お風呂に入った時は

おち●ち●親指くらいの
大きさだったのに…

桜は記憶にある小さい頃のチ○ポとの違いに驚いているがそれは俺も同じだった。

小さい頃の幼馴染がこんなに女性らしく成長したのかと今更ながら驚かされる。

桜のおっぱいってこんなにデカかったんだな…

今まで意識したことなかったけど…

こんなエロい身体してたんだな

ぽん

い

嬉はしいな…

…わたしに興き奮ふしてくれてるの？

ひゅっ
お、おち●ち●
ビクビクしてる…

あは

わたし…
壮太くんのが好き

だから…

壮太くんの初めて
わたしにちょうだい

それで…わたしの初めてを
壮太くんにもらってほしい…

桜…

挿れる…ね

ムッ?

んんん
壮太くんのおち●ち●ち●

おま●こに入つた…っ!

気持ち、良い…?

どいどいっ?
わたしのおま●こ?

ズレ
キュ



ああ...

桜の膣内なか...温かくて...

めちやくちやチ●ポを
締めつけてくる

すぐにイキそうだ...

んあ...

良かった...もつと...

気持ち良く...
させてあげるから、ね...

ちゅぽ

ぬゅ

くうっ…はぁ…んんっ！

ぐちゃ…

んぁ…ふう…

あぁ…んぁぁ…

ぐちゃ…

ぐちゃ…

桜はぎこちない動きで腰を振る
チ●ポが膣壁を擦り上げるたびに
苦しそうに声を漏らした。

桜、大丈夫か？
あまり無理は…

大丈夫…だよ
ちよつと痛いけど…

壮太くんとこうしてられる
嬉しい気持ちの方が…

大きいから…

はてしや…

はてしや…

はてしや…



それになんだか…
気持ち良く…なってきた…

壮太くんのおち●ち●…

ふう…

ん…

IP
フェイ

しゃぶ…

わたしのおま●こに
馴染んできたみたい…

あゝ

壮太くん…壮太くん…

ずっと好きだったんだよ…

はあ

小さい頃から…

はあ

でも告白する…
勇気がなくて…っ！

IP
F

ぬ
ぬ

ぬ
ぬ

ぬ
ぬ





幼馴染の淫らな姿に興奮し、
処女を捨てたばかりのマ○コに
刺激されて快感を積み重ねていった。

好きと言いながら桜は
腰の動きを加速させていく。

好きっ！

IP
キョ

は
あ

壮太くんっ

グ
グ
グ

グ
グ
グ

IP
キョ



ず、ずい...
ずい...

桜...あんなに...
声だして...

あ、あ...

あ、あ...

あ、あ...

あ、あ...

あ、あ...

あ、あ...

あ、あ...

桜...あんなに
喘いじゃって...

ふ、ふ...

見ているこっちまで
濡れちゃいそう

あ、あ...



うっうっ

桜…もうっ

イキそうなの…??

おめ

おめ

はいよ…!
このまま…わたしの中で…

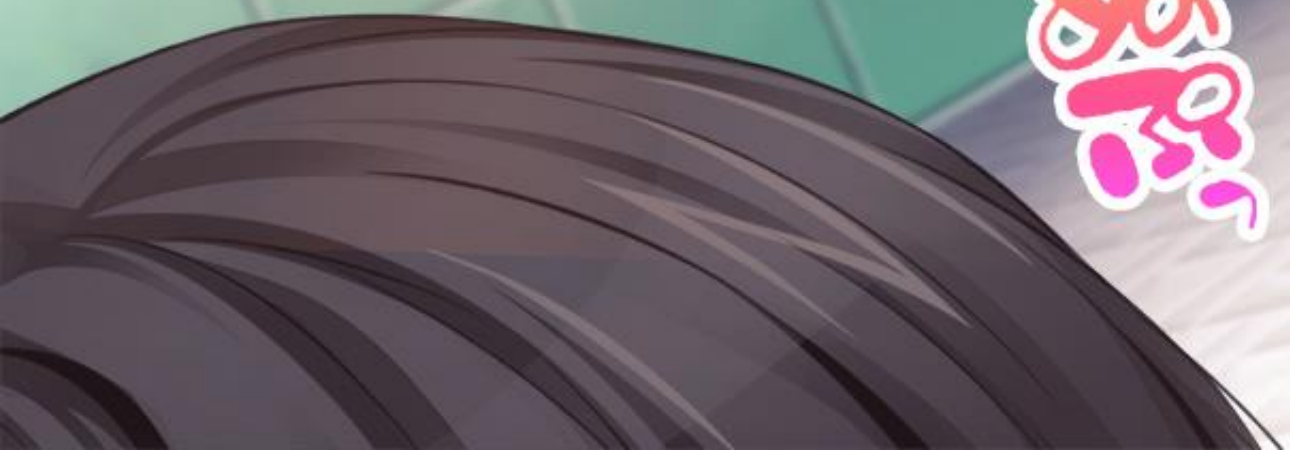
イって…っ!

ぬっ

ぬっ

フィッ

フィッ





おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おまんこ

おまんこ

おっぱい

おまんこ

おっぱい

おっぱい

おまんこ

おっぱい

おまんこ

女女女女女

女女女女女



はまさま

壮太くんの精液...

ふー...

ゴク...

おま●この中に
いっぱい出されちゃった...

はあ...

気持ち...良かった？

...ああ



えへへ...
良かったあ...

はあ...

はあ...

...

今まで感じたことない強い快感...
そしてこれまで気付けなかった
桜の想いが痛いほど伝わってきた。



桜が勇気を出して…

告白してくれたんだ

しっかり答えないと
いけないよな…

ウカ!

桜の想いに答えようと
俺は回を開きかけたー

ちよつと待ったあ！



え？

ズキッ



まだ結論出しちゃ駄目だって

私たちみんなが
壮太のこと好きって言ったでしょ？

私や柚羽も壮太のことが
好きなんだからさ



ちよこっ!

別にあたしは壮太のこと
好きってわけじゃ…

柚羽はもっと
素直になりなっ

まあ…

柚羽のことは置いて…

今、桜は壮太とエッチしたじゃん?



あはっ
桜は一步リードって
感じだからさ…

私たちともやろうよ

いや、それは…

たぶん



えー 私たちとはエッチしたくないの？

桜のおま●こと
同じくらい気持ち良いわよ

いざいざ



そう言われてたっ今
味わった桜のマ●コの快感を思い出して
強く拒絶することができなかつた。

...

ただ、だからとらってエッチをしようとして
そう簡単に口にはできないわ。

ゆえ
壮太くん…

わたしからもお願い

みんな壮太くんのが好きなの

だから柚羽ちゃんと
美桔ちゃんとも…シてあげて

桜…

そう桜に背中を押されて
もはやエッチを拒むことはできなかつた。

桜の許可も出たことだし…

ニヤッ
それじゃあ準備しましょうか

ん
ちよ、ちよつと…



十一あ
それじゃあ先に
袖羽とエッチしてあげて

ちぎとー！
あ、あたしは別に…

壮太のことなんて…

も
ぢ



はあ...
いい加減
素直にならないと駄目よ

いつまでも片思いのまま
いいって言うならいいけど...

うっ
そ、それは...

美桔の言葉に柚羽はそれ以上は
何も言わず大人しくなる。

元々柚羽は素直に気持ち
言葉をできる奴じゃない。

ただ、今の彼女の様子からは
鈍感な俺でも察することができた。

…いいのか？

早く…シてよ

もじ

は、初めてなんだから…

優しくしてよね！

ああ…

もじ





好きに動いたら...

ほら...

ク
ア
...

べ、別になんとも...ないわよっ

大丈夫か？

うあっ...くうっ...

はあはあ





無理しちゃって

くっく

ヒッパ

ヒッパ

大丈夫…だってば…っ!

…痛かったら言えよ

ヒッパ

無理なんてしてないわよっ!

そっか...

エッチって...
大したことないわね...

桜はあんなに喘いでたけど...

こんなの気持ち良く...ひゃあんっ!

エッチ

エッチ

エッチ



はあ

あら

可愛い声……♪

ち、違っ!

はあ

今のは……んやあ!

はあ

はあ

はあ

大したことないって
言ってたのに...

めちやくちや
感じてるじゃん

か、感じてなんてえ...

くさ
ミ

ア
ア
ア

ぬ
お
お

ア
ア
ア

は
あ

あ
ん

は
あ



いやらしい顔しちゃって…
説得力ないわよ

でも本当に気持ち良さそう…

早く私もエッチしたいわー

はあ

はあ

んんん

ぬふっ

んんん

んんん

んんん



そんなん...
いやらしい顔なんて...

み、見ないでえ...
恥ずか、しい...っ

だーぬ

イクところまで壮太と一緒に
しっかり見ててあげる

ぬふっ

ぬふっ

ぬふっ

ぬふっ

はあ

んん

あん

はあ

ば、馬鹿あ...



最初は痛みがあつたようだが
今では快感に袖羽は喘いでいる。

はあ

壮太

んんん

んんん

んんん

ぬん

んんん

んんん
ほほ

んんん

はあ

普段素直になれない袖羽が
感じている姿は見てらてとても興奮した。

うん
柚羽…出すぞっ

しゃほ

しゃほ

しゃほ

しゃほ

はあ

はあ

はあ



女子校女子校女子校

Whiiiiii
Whiiiiii

!!!
!!!
!!!





盛大にイツちゃったわね

はーっ

はーっ

はーっ

お腹…熱い…

うっま…

ドクドク注がれてる…

ドクドク…

はーっ
はーっ

オハアと...

それじゃあ
次は私とね

まだできるでしょ？

...ああ



…ああ

桜、柚羽とエッチをして
美桔とはしなっけはらかならだるら。

この続きは、本編でお楽しみください！！